

建築史第二部 History of Architecture II

教員名	奥 俊信(おく としのぶ)							
教員連絡先 (研究室所在地・TEL)	吹田キャンパス S 1 棟 8 階 8 2 2 室 電話: 06-6879-7639							
E-MAIL アドレス	oku@arch.eng.osaka-u.ac.jp							
履修対象	建築工学コース(2年次)							
単位	2	セメスター				4		
受講条件	建築史第 I 部とあわせて受講することが望ましい。							
授業の教育目的・目標 他科目との関連	古代から近代にいたる西洋建築の各時代の様式の成立と特徴について理解する。							
学習・教育目標	A	B	C	D	E	F	G	H
			◎					○
授業計画・概要	テーマ	概要						学習・教育目標
	古代の建築(5回)	古代エジプト、古代ギリシア、古代ローマ建築の建築様式を概観し、空間構成、デザインの概念と方法を理解する。(包括5回)						C H
	中世の建築(3回)	初期キリスト教、ビザンチン、イスラム、ロマネスク、ゴシック建築の建築様式を概観し、空間構成、デザインの概念と方法を理解する。(包括3回)						C H
	近世の建築(5回)	ルネサンス、マネリスム、バロック、ロココの建築と都市デザインを概観し、空間構成、デザインの概念と方法を理解する。(包括5回)						C H
	19世紀の建築(1回)	古典主義、様々なバイバル様式、世紀末の新潮流の建築を概観し、空間構成、デザインの概念と方法を理解する。(包括1回)						C H
	学期末試験(1回)							
教科書	授業支援システム WebCT を利用する。							
参考図書・文献等	日本建築学会編、西洋建築史圖集 三訂版、彰国社 森田慶一著「西洋建築入門」、東海大学出版会							
成績評価方法・評価基準	期間中の小課題(20点)および期末試験(80点)で評価する。							
オフィスアワー	随時							
コメント	本講義は建築職能人の素養として、西洋建築歴史の理解を目指す。							